

(一財)全国地域情報化推進協会 御中				報告日	2022年2月9日
				派遣決定番号	
地域情報化アドバイザー制度活用報告書(5日目)					
地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。					
記					
1. 申請団体情報					
1-1. 申請団体					
団体名	岡山県			代表者名	岡山県知事伊原木隆太
担当者部署	危機管理課			連絡先電話番号	086-226-7294
担当者役職	副参事	担当者氏名	大西昌晴	連絡先E-mail	
住所	700-8570 岡山県岡山市北区内山下2-4-6				
2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望					
支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。					
アドバイザー	波平 三雄				
評価	大変よい				
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	防災行政無線(移動系)に係る異メーカー相互接続実証試験へのアドバイスについて、試験報告書の修正内容に助言をいただき、報告書を完成させることができた。				
アドバイザーへの要望事項	特になし				
3. 地域情報化アドバイザー派遣実績					
	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2022年1月28日	10時00分	12時00分		120
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			
4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可					
掲載許可	☒ 掲載可				
5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果					
5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】			人数	
	職員及び受託コンサルタント業者			3人	
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	移動無線設備の老朽化への対応、新たな技術革新への対応、異メーカー混在による無線設備の適切な維持管理とシステムの長寿命化対策、高度化する災害対策へ対応できる信頼性の高い移動体通信基盤の構築、平常時の利活用の方策など				
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	移動無線を取り巻く課題や、実証実験の方法、実験の評価や考察などについてアドバイスいただくことにより、最適なシステム更新と平常時の利活用向上				
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	異メーカーの無線機器を混在したシステム構築は、標準機能は可能であっても通話品質や機能性など、県が災害対策において必要とする機能はおおむね確保することができた。 特に今回は相互接続試験の受託業者が作成した報告書の修正内容についてアドバイスを受け、完成させることができた。				
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	試験結果のまとめ方や今後の課題と対応に係るについて、アドバイスにより精度の高いものとなった。				
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。			①事業に係る計画書等を策定できた	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし				

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	該当なし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	報告書に基づく事業実施	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子



2019年12月10日(火) 14:00~15:00 地域情報化アドバイザー支援の様子

項目	内容	対応状況
9	応援通信	○
10	緊急連絡	○ 移動局から統制台に対して緊急連絡を通知（統制台のモニターで確認可）
11	P B X 通信	○ 統制局制御装置とPBXを接続し、PBXに収容している電話機からの通話が可
12	ショートメッセージ（定型文）	○ 送受信可能
13	通信統制（モニタ、割込、強制切断）	○ 移動局間の通信状態を統制台に表示し、対象局を選択するとモニタ、通話割込、強制切断が可能
14	非音声通信（画像伝送）	○?△ 標準規格(ARIB STD-T79)に基づきメーカ依存する機能部分となるため利用不可 (異メーカ同士はインターフェース仕様が合わないため制御できない) 通信速度が遅い
15	非音声通信(メール(自由文))	△ 標準規格(異メーカ)により仕様が異なる部分があり改修が必要となる
16	非音声通信(FAX)	△ 標準規格(異メーカ)により仕様が異なる部分があり改修が必要となる
17	通話時間	○ 通話が移動局間の通信状態を統制台に表示し、対象局を選択するとモニタ、通話割込、強制切断が可能

録画中